



校報

水糸者

No. 1271

元年度・第130号

心の成長を感じる2学期

10日の全校朝会で「心の成長」について話しました。

2学期スタートの8月に比べ、皆さんは大きく成長しましたね。体の成長は身体測定で、身長が伸びた、体重が増えた、校内マラソン大会でタイムが縮まったなどでわかるのですが、心の成長はなかなか目に見えない。心の成長ってどういうことなんでしょうか？

保健室前の廊下に貼ってあった保健ニュースには、「人が嫌がることはやめよう」と書いてあります。人が嫌がることをしないことも「心が成長」した姿です。

通知表の中に、「学習の様子」と「生活の様子」があります。この「生活の様子」は心の成長がわかるところです。

よく勉強ができる人は、心の成長ができていいる人であることが、最近の研究で分かってきました。勉強ができるようになるためにも、心を成長させていきましょう。

11月29日に久慈市のアンバーホールで、久慈地区の特別支援教育合同発表会があり、参加したはまなす学級の皆さんは堂々と演じてきました。同じ日には6年生がセシリアホールでの海洋サミットで堂々と発表してきました。あのような大きな舞台でも普段通りの力を発揮する、このことも「心が成長」した姿です。



心が成長 種小っ子の姿



黙々と学ぶ姿



誰が見ていなくても黙々と働く姿



何でも食べられる姿



友と楽しく遊ぶ姿

日々の頑張りが全て子ども達の『実』となり、やがて「財産」となって行きます。

～2学年・生活科～

「おもちゃパーティー」



12月10日に行った、2年生の生活科「おもちゃパーティー」では、趣向を凝らした個性豊かな2年生のお店に、本校の1年生のほかに種市幼稚園と種市保育園、みどりが丘保育園の年長さんたちも加わり、大盛況となっていました。久しぶりに会った幼稚園と保育園の先生や園児たちと笑顔で再会を喜び合う1・2年生。2年生が作ったコーナーで思いっきり遊ぶ1年生と園児たちの歓声と笑顔が体育館中に響いた良い時間でした。



園児さんに、遊びの説明を上手にしている2年生。



呼び込みも大声で上手にやっていた2年生。



みどりが丘保育園の七役 理事長さんも童心に帰って遊んでいました。

この学習は、従来は1年生だけが参加していましたが、昨年度は本校学区内の3つの幼稚園、保育園の年長さんも参加して行われています。そのせいもあって、この会を主催した2年生だけでなく、1年生も思い切り楽しんだ時間となりました。園児さん達は「ランドセルを買いました。」「早く1年生になりたいです。」など、笑顔で話していました。

園児さんたちに種市小学校への入学に、希望と夢を与えた良い機会ともなりました。

……子どもの健全育成のために、連携を図っています……

学童・放課後クラブとの情報交換会



10日に本校の2つの学童（ドリーム、元気ッズ）と放課後クラブ「ダイちゃんの家」、学童を担当する役場福祉課の担当者の方々との、今年度2回目の情報交換会を行いました。

子ども達の学校生活や放課後の様子などの情報交換や学習参観も行った事で、子ども理解の良い機会となりました。



主な話題

- ・「物を大切に」や「言葉使い」、「相手を傷つけない」、「お迎えが来たらすぐに帰る」などを、利用のルールとしている。
- ・みんなと仲良くゲーム遊びができない子もいる。
- ・インターネット上には見知らぬ友達がいる子もいるようだ。
- ・社会生活に必要な『関わり』をしっかりと教えていきたい。
- ・「がまん」する必要がない時代に生きる子どもの姿。

種小っ子の健やかな育ちのために、「学校」と「学童、放課後クラブ」、「家庭」がしっかりと『しつけ』についても共通理解しながら進んでいくことが子ども達の健全育成の近道であり、将来社会に出た時にも困らない「パスポート」となることも再確認された、実りのある交流会となりました。

